## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

令和4年1月5日

協議会名:射水市バリアフリー推進協議会

評価対象事業名:地域公共交通バリアフリー化調査事業(移動等円滑化基本構想策定事業)

		1
①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は 地域公共交通計画等の 計画策定等に向けた方針
【事業内容】 ・射水市バリアフリー推進協議会の開催 ・重点整備地区等の精査 ・基本方針の設定 ・特定事業等の検討 ・基本構想(案)の作成  【結果概要】 ・バリアフリー基本構想の策定に向けた論点整理、必要な施策の検討を行うため、射水市バリアフリー推進協議会を8月、11月、2月(予定)に開催。 ・大門・大島地区において、基本構想で位置付ける重点整備地区の範囲、生活関連施設、生活関連経路を精査し、まち歩き点検を行って問題点・課題を整理。・越中大門駅周辺地区における課題を踏まえ、基本目標・基本方針を設定。・特定事業その他の事業の考え方や手法、スケジュール等を検討。 ・重点整備地区等の精査、基本方針の設定、特定事業等の検討を踏まえて「越中大門駅周辺地区バリック・コメントや協議会での検討を経て、基本構想(案)を作成する。	事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実 施されている。	令和2年3月に策定した「射水市バリアフリーマスタープラン」の中で移動等円滑化促進地区の一つとして位置づけたあいの風とやま鉄道越中大門駅周辺において、越中大門駅をはじめとするバリアフリー化に向けた事業を具体化し、駅周辺地区におけるバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進しながら、誰もが安全で快適に移動でき、楽しく暮らせるまちづくりの実現を目指す。  【基本目標】・安全で使いやすい交通環境の充実と活性化・安全で快適な都市環境の形成・思いやりの心の醸成  【基本方針】・公共交通の安全性の向上・維持と多様な主体の関わりの促進・情報提供方法の改善・充実・歩行ネットワークの快適性の維持・向上・施設の安全性・誘導機能の向上・バリアフリー意識の醸成・人材の育成  基本構想(案)策定時期 令和4年3月(予定)